

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	無期限	
運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	DWS世界新興国株式マザーファンドを主要投資対象とします。
	マザーファンド	主として、ブラジル、ロシア、インド、中国(香港を含む)など新興国(以下「主要投資対象国」といいます。)のいずれかの証券取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている株式及び預託証券等(以下総称して「株式等」といいます。)のうち、主要投資対象国において主たる企業活動を展開する企業、本店が所在する企業の株式等を主要投資対象とします。
組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	<p>毎決算時(原則として2月18日及び8月18日。ただし、同日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき収益分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	

DWSグローバル新興国株投信

愛称:ブリック・プラス

第33期 運用報告書(全体版)

決算日 2023年8月18日

■投資者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「DWSグローバル新興国株投信(愛称:ブリック・プラス)」は、2023年8月18日に第33期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ドイチュ・アセット・マネジメント株式会社
東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

〈お問い合わせ先〉

電話番号: 03-5156-5108

受付時間: 営業日の午前9時~午後5時

<https://funds.dws.com/ja-jp/>

*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額 (分配)	標準価額			株組入比率	純資産額
		税金	込配	み金		
	円			円	%	百万円
29期(2021年8月18日)	14,746			0	△ 8.4	518
30期(2022年2月18日)	14,898			0	1.0	502
31期(2022年8月18日)	12,806			0	△14.0	383
32期(2023年2月20日)	12,987			0	1.4	385
33期(2023年8月18日)	13,559			0	4.4	400

(注1) 当ファンドは、DWS世界新興国株式マザーファンドへの投資を通じて、主にBRICs(ブラジル、ロシア、インド、中国)と、BRICsに続く高い経済成長が期待されている他の新興国の企業の株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2) 株式組入比率には、新株予約権証券、株式の性質を有するオプション証券等を含みます。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

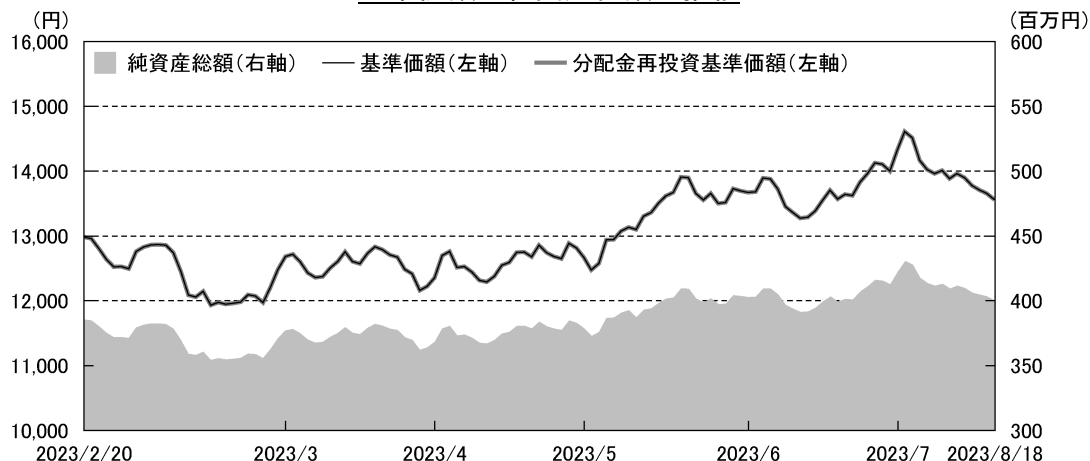
年月日	基準価額	標準価額		株組入比率
		騰落率	騰落率	
(期首) 2023年2月20日	円 12,987	% -	% 98.8	% 98.8
2月末	12,529	△ 3.5	96.8	96.8
3月末	12,683	△ 2.3	97.1	97.1
4月末	12,354	△ 4.9	97.5	97.5
5月末	12,671	△ 2.4	96.8	96.8
6月末	13,672	5.3	98.2	98.2
7月末	14,325	10.3	99.3	99.3
(期末) 2023年8月18日	13,559	4.4	98.2	98.2

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式組入比率には、新株予約権証券、株式の性質を有するオプション証券等を含みます。

(注3) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、株式組入比率は実質比率を記載しております。

基準価額と純資産総額の推移



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において13,559円となり、前期末比4.4%上昇しました。当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、主にブラジル、ロシア、インド、中国(香港を含む)など新興国の企業の株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。国別では、インドや韓国銘柄の株価上昇等がプラスに寄与しました。業種別では、情報技術や素材関連銘柄の株価上昇等がプラスに寄与しました。個別銘柄では、鉄鋼メーカーのポスコ・ホールディングス(素材、韓国)やI C I C I銀行(金融、インド)の保有等がプラスに寄与しました。

◆投資環境

当期のBRICs株式市場は、国毎にまちまちな展開となりました。インド市場は、国内のインフレ鈍化と景気改善期待が高まるなか、モンスーン期の降雨量に対する懸念が後退したこともあり、期末にかけて株価の上昇基調が続きました。ブラジル市場では、世界的なリスク選好の動きや中銀による利下げ観測の高まり等が株価を押し上げました。ロシア市場では、一部国内企業の配当支払いに関する発表や期末にかけて原油価格が大きく反発したことなどが好感され、株価は現地通貨ベースで大きく上昇しました。なお、当ファンドでは当期中も大半のロシア株の取引が実質的にできない状態が続きました。中国市場は、国内景気の減速や米中の対立等が懸念され、上値が重く軟調な展開となりました。

◆運用状況

(当ファンド)

当ファンドでは当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、主にブラジル、ロシア、インド、中国(香港を含む)など新興国の企業の株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。

(DWS世界新興国株式マザーファンド)

当ファンドでは当初の運用方針通り、主にブラジル、ロシア、インド、中国(香港を含む)など新興国の企業の株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。期中の主な売買銘柄は以下のとおりです。

(購入)

なし

(売却)

クアイショウ・テクノロジー(中国)

大株主による持ち分の追加売却懸念や中国のインターネット株に対するセンチメントの悪化を理由に売却しました。

テンセント・ホールディングス(中国)

金利上昇による高バリュエーション銘柄への影響が懸念されたため一部売却しました。

PDDホールディングス(中国)

米金利の上昇やEコマース市場の競争激化、米中の地政学的緊張の高まり等を受けて、中国のインターネット株の比率を引き下げるため売却しました。

◆収益分配金

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第33期
	2023年2月21日～ 2023年8月18日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	8,400

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

◆今後の運用方針

(当ファンド)

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、マザーファンドへの投資を通じて、主にブラジル、ロシア、インド、中国(香港を含む)などの新興国の企業の株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

(DWS世界新興国株式マザーファンド)

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、主にブラジル、ロシア、インド、中国(香港を含む)など新興国の企業の株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

米当局の金融政策は今後のデータ次第ですが、利上げサイクルは終わりに近づいています。マーケットは、米連邦準備制度理事会(FRB)がいつまで引き締めの金融政策を継続するかに注目していくでしょう。金利が長期に渡り高止まりするような環境が続けば、新興国株式が再評価される余地が乏しくなる可能性があります。中国は、世界の他の中央銀行が金融引き締めを継続している一方で、成長を刺激するために金融緩和を継続しています。しかし、地方政府の債務、不動産販売の鈍化、個人消費の回復の遅れなど、中国が取り組むべき問題は数多くあります。また、アジア諸国における中国人観光客の回復ペースも予想以上に緩やかなようです。長期的には、より質の高い企業にパフォーマンス面での優位性があると考えており、多くの銘柄は魅力的なバリュエーション水準で取引されています。こうした銘柄の株価は今後戻りを試していくとみています。

なお、当ファンドではロシア株の取引が実質的にできない状態が続いています。ウクライナでは依然として戦闘が続いており、西側諸国とロシアの関係改善も見込まれない状況のなか、ロシアが非友好国とみなす非居住者投資家が取引を再開できるようになるまでには、かなりの時間を要すると思われます。引き続き情勢を注視しながら取引が可能となる等、何らかの進展があった時点で改めてさまざまな観点から状況を再評価する必要があると考えています。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2023年2月21日～2023年8月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 132	% 1.014	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(63)	(0.486)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(63)	(0.486)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(6)	(0.043)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.002	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(0)	(0.002)	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有 価 証 券 取 引 税	1	0.008	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（ 株 式 ）	(1)	(0.008)	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) そ の 他 費 用	18	0.136	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	(11)	(0.085)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	(6)	(0.051)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	151	1.160	
期中の平均基準価額は、13,039円です。			

(注1) 期中において発生した費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

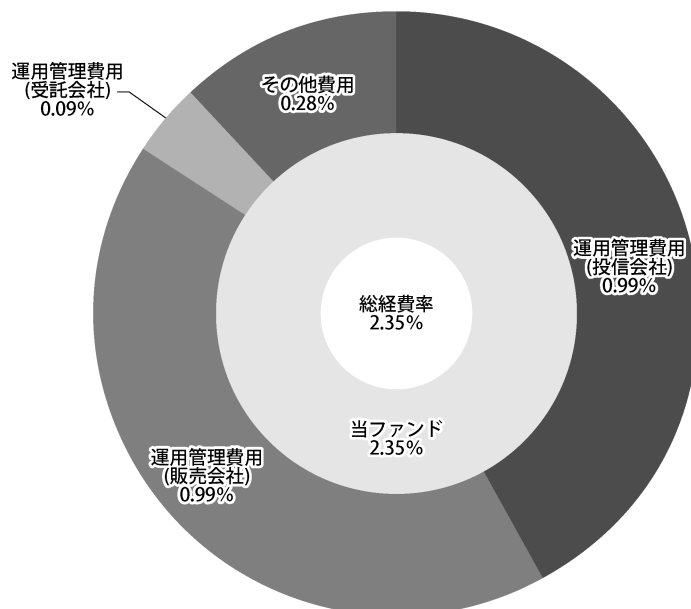
(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は2.35%です。



(注1)当ファンドの費用は1万円当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2023年2月21日～2023年8月18日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
DWS世界新興国株式マザーファンド	千口 3,703	千円 7,371	千口 6,812	千円 13,785

(注)単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2023年2月21日～2023年8月18日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	DWS世界新興国株式マザーファンド	
(a) 期中の株式売買金額	186,448千円	
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,997,447千円	
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.06	

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2)単位未満は切捨て。

(注3)マザーファンドの数字は、当ファンドの計算期間で算出。

○マザーファンドにおける主要な売買銘柄

(2023年2月21日～2023年8月18日)

●DWS世界新興国株式マザーファンド

株式

買 付				売 付			
銘柄	株 数	金 額	平均単価	銘柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
—	—	—	—	KUAI SHOU TECHNOLOGY(香港)	54	50,795	938
				JD.COM INC - CL A(香港)	14	45,852	3,229
				TENCENT HOLDINGS LTD(香港)	5	30,024	6,004
				PDD HOLDINGS INC-ADR(アメリカ)	1	15,456	11,348
				LG H&H CO LTD(韓国)	0.241	11,633	48,270
				NASPERS LTD-N SHS(南アフリカ)	0.416	10,989	26,417
				SK HYNIX INC(韓国)	0.834	10,855	13,016
				POSCO HOLDINGS INC(韓国)	0.17	10,840	63,764

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注3)アメリカなど当ファンドの投資対象国以外の銘柄は、当該国において取引されている預託証券(ADR、GDR)等を通じて、実質的には投資対象国の株式を売買しているものです。

(注4)国名は企業の本拠地がある国ではなく、売買が行われている市場が存在する国を記載しています。

○利害関係人との取引状況等

(2023年2月21日～2023年8月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2023年2月21日～2023年8月18日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2023年2月21日～2023年8月18日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2023年8月18日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
DWS世界新興国株式マザーファンド	千口 197,305	千口 194,196	千円 404,415

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2023年8月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
DWS世界新興国株式マザーファンド	404,415	100.0
コール・ローン等、その他	6	0.0
投資信託財産総額	404,421	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) DWS世界新興国株式マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(3,101,367千円)の投資信託財産総額(3,116,889千円)に対する比率は99.5%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年8月18日における邦貨換算レートは、1米ドル=145.71円、1カナダドル=107.64円、1メキシコペソ=8.5332円、1ブラジルレアル=29.252円、100チリペソ=16.7745円、1英ポンド=185.90円、1トルコリラ=5.3702円、100ハンガリーフォリント=41.2584円、1ポーランドズロチ=35.4127円、1ロシアルーブル=1.54円、1香港ドル=18.61円、1シンガポールドル=107.42円、1タイバーツ=4.12円、1フィリピンペソ=2.5663円、100インドネシアルピア=0.96円、100韓国ウォン=10.95円、1新台幣ドル=4.5546円、1インドルピー=1.76円、1南アフリカランド=7.66円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年8月18日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	404,421,204
コール・ローン等	6,081
DWS世界新興国株式マザーファンド(評価額)	404,415,123
(B) 負債	4,247,894
未払解約金	147,954
未払信託報酬	3,910,888
その他未払費用	189,052
(C) 純資産総額(A-B)	400,173,310
元本	295,142,561
次期繰越損益金	105,030,749
(D) 受益権総口数	295,142,561口
1万口当たり基準価額(C/D)	13,559円

<注記事項>

期首元本額	296,884,792円
期中追加設定元本額	6,730,477円
期中一部解約元本額	8,472,708円

○損益の状況 (2023年2月21日～2023年8月18日)

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	20,885,510
売買益	21,403,764
売買損	△ 518,254
(B) 信託報酬等	△ 4,099,940
(C) 当期損益金(A+B)	16,785,570
(D) 前期繰越損益金	81,738,791
(E) 追加信託差損益金	6,506,388
(配当等相当額)	(67,327,778)
(売買損益相当額)	(△ 60,821,390)
(F) 計(C+D+E)	105,030,749
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	105,030,749
追加信託差損益金	6,506,388
(配当等相当額)	(67,345,797)
(売買損益相当額)	(△ 60,839,409)
分配準備積立金	180,588,713
繰越損益金	△ 82,064,352

(注1) (A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金の計算過程

(2023年2月21日～2023年8月18日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	3,959,867円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	67,345,797
d. 信託約款に定める分配準備積立金	176,628,846
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	247,934,510
f. 分配対象収益(1万口当たり)	8,400
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金(税込み)	0円
----------------	----

(注1)分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2)分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%(所得税15%、地方税5%)の税率で源泉徴収されます。(法人受益者の場合は税制が異なります。)

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%(所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%)の税率が適用されます。

*少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

*元本払戻金(特別分配金)が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金(特別分配金)を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

DWS 世界新興国株式マザーファンド

運用報告書

《第17期》

決算日：2023年8月18日

(計算期間：2022年8月19日～2023年8月18日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	主として、ブラジル、ロシア、インド、中国(香港を含む)など新興国(以下「主要投資対象国」といいます。)のいずれかの証券取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている株式及び預託証書等(以下総称して「株式等」といいます。)のうち、主要投資対象国において主たる企業活動を展開する企業、本店が所在する企業の株式等を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	騰落中率		株式組入比率	純資産額
		騰落	中率		
	円		%	%	百万円
13期(2019年8月19日)	14,256		2.4	94.1	3,960
14期(2020年8月18日)	17,381		21.9	95.0	4,030
15期(2021年8月18日)	21,615		24.4	96.4	4,094
16期(2022年8月18日)	19,271	△10.8		93.6	3,168
17期(2023年8月18日)	20,825		8.1	97.2	3,116

(注1) 当ファンドは、主にBRICs(ブラジル、ロシア、インド、中国)と、BRICsに続く高い経済成長が期待されている新興国の企業の株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行うことを基本としております。そのため、ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在せず、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

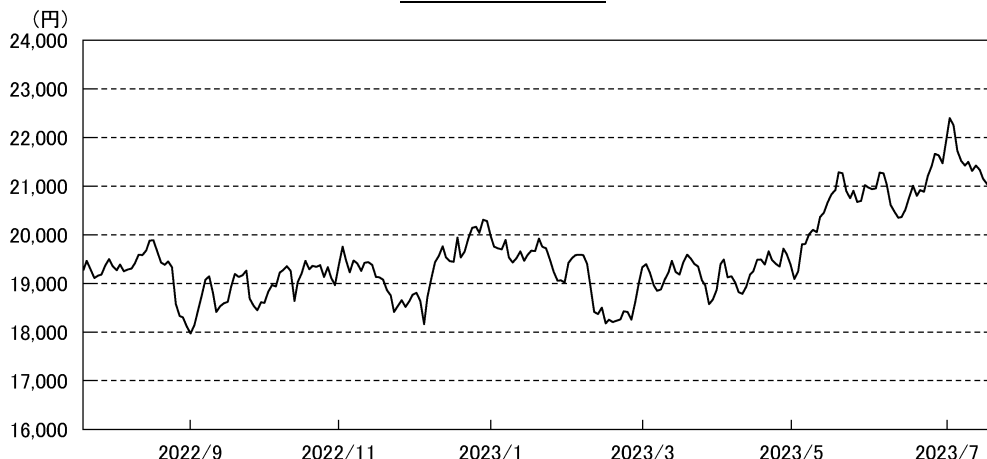
(注2) 株式組入比率には、新株予約券証券、株式の性質を有するオプション証券等を含みます。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	騰落率		株式組入比率
		騰落	率	
(期首)	円		%	%
2022年8月18日	19,271		—	93.6
8月末	19,269	△0.0		94.6
9月末	17,973	△6.7		94.5
10月末	18,603	△3.5		95.5
11月末	19,376	0.5		95.5
12月末	18,642	△3.3		95.8
2023年1月末	19,964	3.6		92.8
2月末	19,067	△1.1		96.7
3月末	19,337	0.3		96.8
4月末	18,868	△2.1		97.0
5月末	19,387	0.6		96.2
6月末	20,937	8.6		97.5
7月末	21,967	14.0		98.4
(期末)				
2023年8月18日	20,825		8.1	97.2

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式組入比率には、新株予約券証券、株式の性質を有するオプション証券等を含みます。

基準価額の推移

◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において20,825円となり、前期末比8.1%上昇しました。当ファンドは、主にブラジル、ロシア、インド、中国(香港を含む)など新興国の企業の株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。国別では、韓国やインド銘柄の株価上昇等がプラスに寄与しました。業種別では、素材や資本財・サービス関連銘柄の株価上昇等がプラスに寄与しました。個別銘柄では、鉄鋼メーカーのポスコ・ホールディングス(素材、韓国)や電子機器・製品メーカーのサムスン電子(情報技術、韓国)の保有等がプラスに寄与しました。

◆投資環境

当期のBRICs株式市場は、国毎にまちまちな展開となりました。インド市場は、前半は方向感の乏しい展開となりましたが、その後は国内のインフレ鈍化と景気改善期待が高まるなか、期末にかけて株価の上昇基調が続きました。ブラジル市場は、政権後退後の財政やインフレの加速等が懸念され前半はやや軟調な展開となりましたが、その後は世界的なリスク選好の動きや中銀による利下げ観測の高まり等が株価を押し上げ、前期末とほぼ同水準で取引を終えました。ロシア市場では、一部国内企業の配当支払いに関する発表や期末にかけて原油価格が大きく反発したことなどが好感され、特に期の後半に現地通貨ベースで株価が大きく上昇しました。なお、当ファンドでは当期中も大半のロシア株の取引が実質的にできない状態が続きました。中国市場は、政府の厳格なコロナ対策とその後の緩和を受けて前半は株価が上下に大きく振れ、その後は国内景気の減速や米中の対立等が懸念され、上値が重く軟調な展開となりました。

◆運用状況

当ファンドでは当初の運用方針通り、主にブラジル、ロシア、インド、中国(香港を含む)など新興国の企業の株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。期中の主な売買銘柄は以下のとおりです。

(購入)

J Dドットコム(中国)

中国への投資比率を引き上げる際に業績の改善がみられる同社株を購入しました。

ヤム・チャイナ・ホールディングス(中国)

中国の経済活動再開による恩恵が期待されたため購入しました。

アリババグループ・ホールディング(中国)

中国への投資比率を引き上げる際に業績の改善がみられる同社株を購入しました。

(売却)

ペトロプラス(ブラジル)

原油価格の軟調な推移が見込まれたため一部売却しました。

サムスン電子(韓国)

ポートフォリオのキャッシュ比率を引き上げる際に一部売却しました。

I C I C I 銀行(インド)

好調な株価パフォーマンスを受けて利益の一部を確定しました。

◆今後の運用方針

当ファンドでは引き続き当初の運用方針通り、主にブラジル、ロシア、インド、中国(香港を含む)など新興国の企業の株式等に投資し、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

米当局の金融政策は今後のデータ次第ですが、利上げサイクルは終わりに近づいています。マーケットは、米連邦準備制度理事会(F R B)がいつまで引き締めの金融政策を継続するかに注目していくでしょう。金利が長期に渡り高止まりするような環境が続けば、新興国株式が再評価される余地が乏しくなる可能性があります。中国は、世界の他の中央銀行が金融引き締めを継続している一方で、成長を刺激するために金融緩和を継続しています。しかし、地方政府の債務、不動産販売の鈍化、個人消費の回復の遅れなど、中国が取り組むべき問題は数多くあります。また、アジア諸国における中国人観光客の回復ペースも予想以上に緩やかなようです。長期的には、より質の高い企業にパフォーマンス面での優位性があると考えており、多くの銘柄は魅力的なバリュエーション水準で取引されています。こうした銘柄の株価は今後戻りを試していくとみています。

なお、当ファンドではロシア株の取引が実質的にできない状態が続いています。ウクライナでは依然として戦闘が続いており、西側諸国とロシアの関係改善も見込まれない状況のなか、ロシアが非友好国とみなす非居住者投資家が取引を再開できるようになるまでには、かなりの時間を要すると思われます。引き続き情勢を注視しながら取引が可能となる等、何らかの進展があった時点で改めてさまざまな観点から状況を再評価する必要があると考えています。

○1万口当たりの費用明細

(2022年8月19日～2023年8月18日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 3 (3)	% 0.015 (0.015)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	10 (10)	0.054 (0.054)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	81 (39) (43)	0.419 (0.200) (0.219)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金 ・資産の移転等に要する費用 証券投資信託管理事務等に係る費用
合 計	94	0.488	
期中の平均基準価額は、19,449円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(a) 売買委託手数料、(b) 有価証券取引税、(c) その他費用は、期中の各金額を各月末現在の受益権口数の単純平均で除したものです。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注4) (c) その他費用（その他）はマイナス金利に係る費用を含みます。

○売買及び取引の状況

(2022年8月19日～2023年8月18日)

株式

		買付		売付	
		株数	金額	株数	金額
外	アメリカ	百株 304 (32)	千米ドル 1,981 (-)	百株 459	千米ドル 1,962
	ブラジル	- (36)	千ブラジルリアル - (-)	3,222	千ブラジルリアル 6,828
	香港	13,381 (30)	千香港ドル 34,713 (470)	14,368 (-)	千香港ドル 16,779 (482)
	タイ	-	千タイバーツ -	1,500	千タイバーツ 4,976
国	韓国	20	千韓国ウォン 91,045	138	千韓国ウォン 1,101,979
	台湾	200	千新台幣ドル 2,101	-	千新台幣ドル -
	インド	-	千インドルピー -	607	千インドルピー 70,011
	南アフリカ	40	千南アフリカランド 1,211	4	千南アフリカランド 1,434

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切捨て。

(注3) ()内は増資割当、株式転換・合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注4)アメリカなど当ファンドの投資対象国以外の取引は、当該国において取引されている預託証券(ADR、GDR)等を通じて、実質的には投資対象国の株式を売買しているものです。

(注5)国名は企業の本拠地がある国ではなく、売買が行われている市場が存在する国を記載しています。

○株式売買比率

(2022年8月19日～2023年8月18日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項	目	当	期
(a)	期中の株式売買金額		1,868,291千円
(b)	期中の平均組入株式時価総額		2,948,605千円
(c)	売買高比率 (a) / (b)		0.63

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2)単位未満は切捨て。

○主要な売買銘柄

(2022年8月19日～2023年8月18日)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
JD.COM INC - CL A(香港)	31	125,460	4,047	PETROBRAS - PETROLEO BRAS-PR(ブラジル)	152	104,837	688
YUM CHINA HOLDINGS INC(アメリカ)	9	83,832	8,457	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD(韓国)	12	82,711	6,586
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR(アメリカ)	5	81,175	15,610	ICICI BANK LTD(インド)	53	74,199	1,379
TRIP.COM GROUP LTD-ADR(アメリカ)	12	66,011	5,127	RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A(アメリカ)	8	66,009	7,765
KUAI SHOU TECHNOLOGY(香港)	54	65,572	1,212	INFOSYS LTD-SP ADR(アメリカ)	25	60,762	2,430
TONGCHENG TRAVEL HOLDINGS LT(香港)	197	65,258	330	CHINA CONSTRUCTION BANK-H(香港)	700	60,433	86
MEITUAN-CLASS B(香港)	19	58,290	2,929	HDFC BANK LTD-ADR(アメリカ)	6	59,544	9,160
LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD(香港)	108	48,635	448	TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR(アメリカ)	4	57,474	12,601
CHINA TOURISM GROUP DUTY F-H(香港)	7	34,750	4,513	BYD CO LTD-H(香港)	13	53,601	3,970
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP(香港)	19	33,459	1,715	KUAI SHOU TECHNOLOGY(香港)	54	50,795	938

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) アメリカなど当ファンドの投資対象国以外の銘柄は、当該国において取引されている預託証券(ADR、GDR)等を通じて、実質的には投資対象国の株式を売買しているものです。

(注4) 国名は企業の本拠地がある国ではなく、売買が行われている市場が存在する国を記載しています。

○利害関係人との取引状況等

(2022年8月19日～2023年8月18日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○組入資産の明細

(2023年8月18日現在)

外国株式

銘柄	株数	金額	当期		業種等		
			株数	金額		期末	
						外貨建金額	邦貨換算金額
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円			
ALIBABA GROUP HOLDING-SP ADR	75	127	1,151	167,749	一般消費財・サービス流通・小売り		
GERDAU SA -SPON ADR	650	682	348	50,718	素材		
HDFC BANK LTD-ADR	170	105	664	96,754	銀行		
INFOSYS LTD-SP ADR	250	—	—	—	ソフトウェア・サービス		
SURGUTNEFTEGAS-PFD-CLS	6,000	6,000	0.06	8	エネルギー		
PDD HOLDINGS INC-ADR	—	11	88	12,918	一般消費財・サービス流通・小売り		
TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR	230	184	1,689	246,213	半導体・半導体製造装置		
TRIP.COM GROUP LTD-ADR	—	128	495	72,189	消費者サービス		
YUM CHINA HOLDINGS INC	—	99	538	78,496	消費者サービス		
RELIANCE INDS-SPONS GDR 144A	125	40	244	35,553	エネルギー		
YANDEX NV-A	140	140	0.0014	0.203	メディア・娯楽		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,640 8	7,517 10	5,219 —	760,601 <24.4%>		
(メキシコ)			千メキシコペソ				
FOMENTO ECONOMICO MEXICA-UBD	500	500	9,800	83,625	食品・飲料・タバコ		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	500 1	500 1	9,800 —	83,625 <2.7%>		
(ブラジル)			千ブラジルレアル				
VALE SA	420	420	2,600	76,061	素材		
BANCO DO BRASIL S. A.	200	—	—	—	銀行		
PETROBRAS - PETROLEO BRAS-PR	2,000	477	1,499	43,872	エネルギー		
WEG SA	1,250	1,250	4,613	134,961	資本財		
BANCO BRADESCO SA-PREF	1,089	1,089	1,643	48,069	銀行		
RAIA DROGASIL SA	900	936	2,499	73,104	生活必需品流通・小売り		
B3 SA-BRASIL BOLSA BALCAO	900	—	—	—	金融サービス		
NATURA &CO HOLDING SA	600	—	—	—	家庭用品・パーソナル用品		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	7,359 8	4,172 5	12,856 —	376,069 <12.1%>		
(香港)			千香港ドル				
CHINA EASTERN AIRLINES CO-H	—	5,900	1,675	31,171	運輸		
BYD CO LTD-H	135	—	—	—	自動車・自動車部品		
TSINGTAO BREWERY CO LTD-H	—	240	1,616	30,076	食品・飲料・タバコ		
PING AN INSURANCE GROUP CO-H	697	697	3,222	59,966	保険		
LI NING CO LTD	—	250	1,010	18,799	耐久消費財・アパレル		
AIR CHINA LIMITED-H	—	2,560	1,539	28,642	運輸		
CHINA CONSTRUCTION BANK-H	7,000	—	—	—	銀行		
SHENZHOU INTERNATIONAL GROUP	—	195	1,490	27,744	耐久消費財・アパレル		
CHINA MERCHANTS BANK-H	1,000	1,000	3,094	57,583	銀行		
IND & COMM BK OF CHINA - H	6,500	—	—	—	銀行		
LONGFOR GROUP HOLDINGS LTD	—	1,085	1,875	34,899	不動産管理・開発		
MEITUAN-CLASS B	—	229	3,026	56,328	消費者サービス		
TONGCHENG TRAVEL HOLDINGS LT	—	1,976	3,446	64,147	消費者サービス		
JD.COM INC - CL A	14	182	2,502	46,574	一般消費財・サービス流通・小売り		
CHINA TOURISM GROUP DUTY F-H	—	77	885	16,471	一般消費財・サービス流通・小売り		
TENCENT HOLDINGS LTD	300	298	9,807	182,518	メディア・娯楽		
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	15,646 7	14,689 13	35,192 —	654,925 <21.0%>		

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(タイ)	百株	百株	千タイバーツ	千円		
PTT PCL-NVDR	1,500	—	—	—	エネルギー	
CP ALL PCL-NVDR	1,000	1,000	6,250	25,750	生活必需品流通・小売り	
小計	株数・金額	2,500	1,000	6,250	25,750	
	銘柄数<比率>	2	1	—	<0.8%>	
(韓国)			千韓国ウォン			
LG H&H CO LTD	3	1	49,050	5,370	家庭用品・パーソナル用品	
LG CHEM LTD	5	5	290,500	31,809	素材	
SHINHAN FINANCIAL GROUP LTD	38	38	132,050	14,459	銀行	
SK HYNIX INC	45	36	420,856	46,083	半導体・半導体製造装置	
HYUNDAI MOTOR CO	30	30	554,400	60,706	自動車・自動車部品	
POSCO HOLDINGS INC	17	15	846,090	92,646	素材	
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	420	294	1,963,781	215,034	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
KB FINANCIAL GROUP INC	—	20	103,600	11,344	銀行	
小計	株数・金額	558	440	4,360,328	477,455	
	銘柄数<比率>	7	8	—	<15.3%>	
(台湾)			千新台幣ドル			
HON HAI PRECISION INDUSTRY	800	1,000	10,650	48,506	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
小計	株数・金額	800	1,000	10,650	48,506	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<1.6%>	
(インド)			千インドルピー			
LARSEN & TOUBRO LTD	300	300	79,504	139,927	資本財	
ULTRATECH CEMENT LTD	67	67	54,905	96,634	素材	
TATA CONSULTANCY SVCS LTD	70	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
ICICI BANK LTD	1,700	1,162	110,470	194,428	銀行	
小計	株数・金額	2,137	1,529	244,881	430,990	
	銘柄数<比率>	4	3	—	<13.8%>	
(南アフリカ)			千南アフリカランド			
CLICKS GROUP LTD	—	40	1,097	8,409	生活必需品流通・小売り	
FIRSTSTRAND LTD	1,000	1,000	7,097	54,363	金融サービス	
NASPERS LTD-N SHS	45	40	13,441	102,958	一般消費財・サービス流通・小売り	
MULTICHOICE GROUP LTD	90	90	759	5,821	メディア・娯楽	
小計	株数・金額	1,135	1,170	22,395	171,552	
	銘柄数<比率>	3	4	—	<5.5%>	
合計	株数・金額	38,276	32,020	—	3,029,477	
	銘柄数<比率>	41	46	—	<97.2%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) < >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

(注4) 一印は組入れなし。

(注5) アメリカなど当ファンドの投資対象国以外の銘柄は、当該国において取引されている預託証券(ADR、GDR)等を通じて、実質的には投資対象国の株式を組入れているものです。

(注6) コードの変更等があった銘柄は、別銘柄として記載している場合があります。

(注7) 国名は企業の本拠地がある国ではなく、売買が行われている市場が存在する国を記載しています。

○投資信託財産の構成

(2023年8月18日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	3,029,477	97.2
コール・ローン等、その他	87,412	2.8
投資信託財産総額	3,116,889	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 期末における外貨建純資産(3,101,367千円)の投資信託財産総額(3,116,889千円)に対する比率は99.5%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、2023年8月18日における邦貨換算レートは、1米ドル=145.71円、1カナダドル=107.64円、1メキシコペソ=8.5332円、1ブラジルレアル=29.252円、100チリペソ=16.7745円、1英ポンド=185.90円、1トルコリラ=5.3702円、100ハンガリーフォリント=41.2584円、1ポーランドズロチ=35.4127円、1ロシアルーブル=1.54円、1香港ドル=18.61円、1シンガポールドル=107.42円、1タイバーツ=4.12円、1フィリピンペソ=2.5663円、100インドネシアルピア=0.96円、100韓国ウォン=10.95円、1新台湾ドル=4.5546円、1インドルピー=1.76円、1南アフリカランド=7.66円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年8月18日現在)

○損益の状況 (2022年8月19日～2023年8月18日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,162,964,092
コール・ローン等	75,582,350
株式(評価額)	3,029,477,702
未収入金	46,085,946
未収配当金	11,818,094
(B) 負債	46,303,726
未払金	46,303,684
未払利息	42
(C) 純資産総額(A-B)	3,116,660,366
元本	1,496,602,797
次期繰越損益金	1,620,057,569
(D) 受益権総口数	1,496,602,797口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,825円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	82,763,035
受取配当金	81,756,080
受取利息	1,004,190
その他収益金	17,695
支払利息	△ 14,930
(B) 有価証券売買損益	171,216,425
売買益	551,118,299
売買損	△ 379,901,874
(C) 保管費用等	△ 13,280,186
(D) 当期損益金(A+B+C)	240,699,274
(E) 前期繰越損益金	1,524,519,372
(F) 追加信託差損益金	13,114,714
(G) 解約差損益金	△ 158,275,791
(H) 計(D+E+F+G)	1,620,057,569
次期繰越損益金(H)	1,620,057,569

<注記事項>

①期首元本額	1,644,464,239円
期中追加設定元本額	14,250,587円
期中一部解約元本額	162,112,029円
②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額	
DWS世界新興国株式ファンド	1,301,374,889円
DWSグローバル新興国株投信	194,196,938円
DWS世界新興国株式ファンドVA (適格機関投資家専用)	1,030,970円

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

・該当事項はございません。

■ <ご参考> 用語の解説

用語	内容
運用報告書	投資信託がどのように運用され、その結果どうなったかを決算ごとに受益者(投資家)に報告する説明書です。この中では基準価額、分配金の状況や今後の運用方針などが詳しく説明されています。
ベビーファンドとマザーファンド	受益者(投資家)のみなさまが取得する投資信託(ファンド)を「ベビーファンド」といい、ベビーファンドの資金をまとめて実質的に運用するためのファンドを「マザーファンド」といいます。マザー(親)ファンドとベビー(子)ファンドによって構成されているため、ファミリーファンド方式と呼ばれています。
純資産総額	投資信託は株式や公社債等の値動きのある有価証券に投資します。この有価証券を時価で評価し、株式や公社債等から得られる配当金や利息等の収入を加えた資産の総額から、ファンドの運用に必要な費用等を差し引いた金額のことです。
基準価額	投資信託の値段のことです。投資信託に組み入れている株式や債券などをすべて時価評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えて資産総額を算出します。そこからファンドの運用に必要な費用などを差し引いて純資産総額を算出し、さらにその時の受益権口数で割ったものが「基準価額」であり、毎日算出されています。
信託報酬	投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。信託財産の中から運用会社・信託銀行・証券会社など販売会社へ間接的に支払われます。その割合および額は目論見書や運用報告書の運用管理費用(信託報酬)の項目に記載されています。
騰落率	投資信託の過去の運用実績(基準価額の推移の動向)を示すもので、基準価額の変動と支払われた分配金を組み合わせて算出します。ある一定期間中に投資信託の価値がどれだけ変化しているかを表します。例えば過去3ヶ月、6ヶ月、1年等、一定期間に基準価額がどの程度値上がり(または値下がり)したのかを表しています。

出所：一般社団法人投資信託協会等